

関西広域連合議会の活動の充実について（第１次取りまとめ）（案）

平成２３年１２月２６日

関 西 広 域 連 合 議 会

議長 吉 田 利 幸

関西広域連合議会は、二代表制の下、関西広域連合の責任ある運営を担う議事機関として、その機能を十分に発揮するため、理事会（議長、副議長及び各府県１名の９名）を設置し、議会活動の充実について精力的に議論を行っています。

この度、当面の検討結果を下記のとおり取りまとめ、これに基づき議会運営を進めるとともに、今後も引き続き、国出先機関の丸ごと受け入れや連携団体の連合への加入などに備え、さらなる議会活動の充実に向けた検討を深めてまいります。

記

I 当面の検討結果

１ 理事会において議会活動の充実を検討

全員協議会に各府県の代表で構成する理事会を設置し、関西広域連合の議事機関としてふさわしい議会活動のあり方について検討を進めてきたところであり、今後も引き続き、検討を深めるための牽引組織として常設する。

２ 総務常任委員会の毎月開催により議会活動を充実

関西２府５県の広域に跨がる連合議会ならではの議会活動を効果的に進めるため、議会活動の要となる総務常任委員会を設置、毎月開催する中で、関西広域連合の事務に関する調査活動や理事者側との協議を充実してきた。

当面は、総務常任委員会を中心とした議会活動を充実していく。

- ・総務常任委員会を設置（平成２３年８月１９日）、原則として、毎月第２土曜日開催
- ・当面は全議員が総務常任委員会に所属
- ・連合委員会の状況や各分野別広域計画の策定状況を調査

【開催実績・予定】

開催日	開催場所	議 題
９月１０日（土）	兵庫県議会	広域防災、国出先機関対策
１０月８日（土）	和歌山県議会	広域研修、資格試験・免許、国出先機関対策
１１月１２日（土）	滋賀県議会	広域環境保全、広域産業振興
１２月１０日（土）	京都府議会	広域観光・文化振興、広域医療
１月１４日（土）予定	大阪（本部）	平成２４年度主要事業
２月１１日（祝）予定	大阪（本部）	平成２４年度予算案、関連議案

3 本会議における審議充実のため年4回程度の定例会・臨時会を想定

地方自治法に定められた議決事件（条例の制定改廃、予算の議決、決算の認定等）の議決に要する審議を充実するため、

- （１）当面は、関西広域連合議会定例会の回数に関する条例に規定している定例会２回、さらには２回程度の臨時会を加えた年４回程度の定例会・臨時会の開催を想定。
- （２）府県民にとって審議内容を分かりやすくするため、質疑・質問方法は、一括質疑・一括答弁方式に加え、一問一答方式を選択できるものとする。

4 議長等の選出方針を決定

議長、副議長等については、連合議会のリーダー役としてふさわしい人材を各府県選出の連合議員から選出する。同一府県から複数選出はしない。

5 意見書・決議を積極的に活用

関西広域連合議会としての意思表示となる意見書・決議を積極的に活用する。

6 積極的・効果的な政務調査活動に取り組む

各府県議会の特別委員会や広域的な取組を進める団体等との意見交換など、積極的・効果的な政務調査活動に取り組む。

- ・各府県議会議員との意見交換（平成２３年８月２０日 徳島県議会）

7 事務局機能の強化を進める

議事機関としての機能を十分に発揮するため、専任の事務局長の設置など、事務局機能の強化を図ってきた。今後も引き続き、連合議員への情報提供等に必要となる各府県議会との連携を進めるなど、事務局機能の強化を進める。

- ・選任の事務局長及び担当を配置（平成２３年９月～）
- ・連合議員のサポート体制を強化するため、各府県議会事務局職員を併任配置（平成２３年８月～）

II 今後の課題

- （１）連携団体の各議会に対し、理解が深まるよう積極的に情報提供を行っていく。
- （２）連携団体が連合に加入する場合の議員定数を検討していく。
- （３）国出先機関の受け入れの早期実現に向け、九州各県議会議長会等との連携を図る。
- （４）引き続き、さらなる議会活動の充実に向けた検討を深める。